



2024年9月13日

## 東海地域中核産業支援投資事業有限責任組合による ワールドグループ株式会社の優先株式引き受けについて

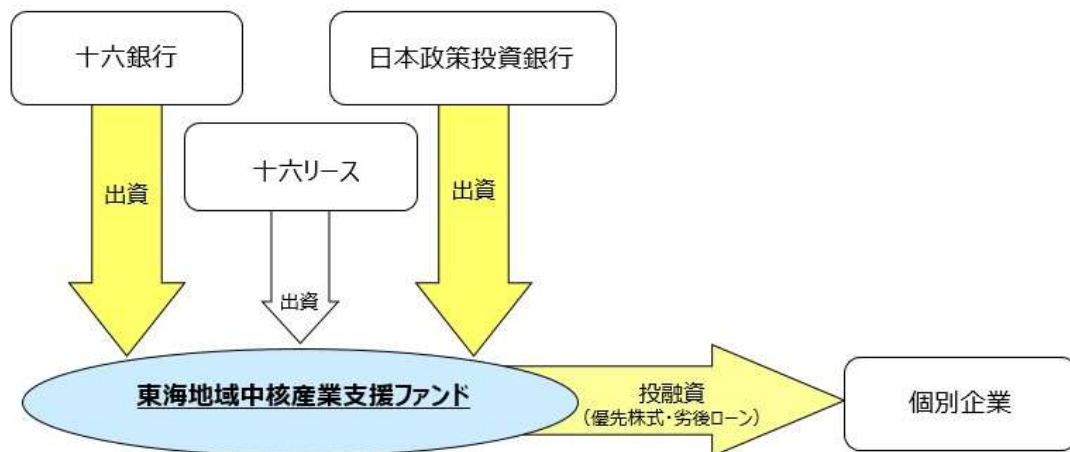
十六リース株式会社、株式会社十六銀行及び株式会社日本政策投資銀行が、拡大・成長ステージにある東海地域の中堅・中小企業の資金調達支援を目的として2016年に共同出資により設立したファンド「東海地域中核産業支援投資事業有限責任組合」は、このたび、ワールドグループ株式会社（以下「当社」という。）へ投資を実行いたしました。

当社グループは、正規雇用を中心に採用を行い、自社研修所で専門人材を育成し、地域企業に付加価値の高い人材サービスを提供しております。本資金を活用し、今後も当社グループがより多くの地域で質の高い人材サービスを展開することが見込まれます。

弊社は当ファンドでの投資を通じ、拡大・成長ステージ段階にある地域の中堅・中小企業の資金調達を引き続き支援してまいります。

### ファンド概要及びスキーム

名称	東海地域中核産業支援投資事業有限責任組合
資金規模	30億円
投資期間	2016年1月4日から2027年1月3日
存続期間	2016年1月4日から2033年12月31日
対象事業	事業基盤の再生・強化から拡大・成長のステージ段階にある航空機部品や自動車部品等の製造業を中心とした地域の中堅・中小企業、その他
投資形態	株式（優先株出資）、劣後ローン



【お問い合わせ先】

キャピタル営業部 TEL：058-264-7716